

平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市宮崎地域ケアプラザ

2 事業計画

地域の現状と課題について

地域の現状は、担当地区の高齢者の割合は区平均より高めです。第1地区は新しいマンションの住民の把握、関係性が脆弱です。
第4地区は一人暮らし高齢者の多い地区で、山坂が多いためケアプラザに来館できない高齢者や支援が求められない方々もいます。
担当地区に障がい者施設が無い場合地域の周知の場が少ないです。より深い理解を得るため障がい児者の地域参加の場を設けます。
ボランティア等地域の担い手の高齢化、不足は、毎年の課題です。
・ケアプラザと地域組織やインフォーマル等の社会資源を結び付け、地域全体がつながりをもてるよう支援します。
重点目標を以下のようにします。
・元気づくりステーションや認知症サポーター養成講座を通じて、地域活動の担い手育成や仲間作りがすすむよう支援します。
・子育て支援や障がい児者支援の中で、地域のボランティア参加を募り、共助の必要性を呼びかけていきます。
・第2層生活支援コーディネーターの配置により、町内会毎の地域のニーズや課題を確認します。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ①指定管理者として公の施設を公正・公平に管理します。
- ②常に快適な施設を目指し、地域住民が安全・安心して地域ケアプラザの利用が出来るように定期的に設備等の保守点検を専門業者に委託します。
修理などが必要な場合、専門業者に修理依頼します。
- ③日々の施設清掃及び月1回の委託業者による定期清掃の他、職員も日常清掃・整理整頓に心がけ、備品管理、警備、ヨコハマ3R夢プランの推進を目指します。
- ④施設の周辺と3階の緑地帯の剪定や除草を年1回専門業者に依頼し、衛生上及び外観を整備します。
- ⑤施設衛生においては、感染症・食中毒予防に力を入れ、衛生委員会からの注意喚起全館の手すりやドアノブなどの消毒に努めます。

イ 効率的な運営への取組について

- ①常に節水、節電や資源の有効活用に心掛けます。資源の日常的な無駄を省く努力を継続します。事務所の灯りも職員不在時は小まめに消します。ボイラーも午後から電源を消します。
- ②事務処理は法人本部と連携して、確認事項やチェック体制を速やかに出来るようにします。
- ③物品購入時、インターネット上で価格を常に確認しながら価格を比較検討します。
- ④職員間の連携を深めて、スムーズに業務遂行します。

ウ 苦情受付体制について

- ①法人で公正・中立の立場で第三者委員会を設置しています。施設に第三者委員の氏名や連絡先を掲示します。適切な苦情解決に向けて整備します。
- ②「苦情相談対応マニュアル」を適宜見直し、苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して苦情受付の体制を整えます。また苦情があれば速やかに職員間で共有して改善に努めます。
- ③職員が利用者の相談に適切に対応できるように、外部研修等に参加し、窓口（苦情相談窓口、ご意見箱、ホームページで受付など）だけでなく、日頃から意見を言いやすい環境、コミュニケーションを大切にして関係作りをします。
- ④各部署でアンケートを実施します。アンケートからの意見も検討します。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ①「事故防止マニュアル」「特別避難場所 開設・運営マニュアル」等を見直し発災時の体制や対応の共有化を図ります。
- ②災害時特別避難場所としての役割を認識し、区との連携を深めます。災害備蓄物資の消費期限等のチェックを行いながら整備し、適正な管理を努めます。
- ③年2回の避難誘導訓練を行い、終了後には消火器の設置場所、使用方法を確認します。
- ④全職員に伝わるように緊急連絡網を適宜更新します。
- ⑤AEDの設置に伴い、備品の使用期限等を確認します。
- ⑥夜間はセキュリティシステムが稼動し、緊急時、防犯時に備えます。
- ⑦西区福祉施設と防災連絡会に参加し情報交換から、支援体制構築に参画します。

オ 事故防止への取組について

- ①「事故防止マニュアル」を適宜見直し、職員の共有化を図ります。
- ②業務中にヒヤリとしたことやハッとすることがあった場合、今後も事故に繋がる可能性が高いため、その日のうちにスタッフミーティングで報告・注意喚起します。防止策を検討してヒヤリ・ハッと報告書で事故の未然防止にと取り組みます。
- ③ケアプラザ内の廊下や各部屋に環境整備をします。スリッパ使用による転倒リスクを軽減するため、上履き持参を周知します。
- ④ノロウイルス感染及び蔓延防止のためノロウイルス用具一式を施設内、車輛に準備します。
- ⑤職員が日常的に点検や目視を行い、事故予測から事故の未然防止を心掛けます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ①「個人情報保護取扱意識確認チェックリスト」を全職員で実施します。常に緊張感をもって対応するよう、施設内で個人情報研修を行います。
- ②個人情報に関わる書類等は、全て書庫に施錠して保管管理します。
- ③不要となった情報は、シュレッダーを使用します。
- ④事業所等への個人の報告は郵送を基本とします。FAX送信の場合はFAX番号を2回入力しないと送れないように設定します。送信時は2名での指差し、ダブルチェックをします。
- ⑤携帯電話は首から紐で掛けるようにします。使用時は暗証番号の入力を必要とし普段はロックを掛けます。

キ 情報公開への取組について

- ①運営状況がいつでも見られるようにします。施設内に財務状況、事業計画、運営規定などを掲示します。
- ②ホームページに広報紙を掲示します。広報紙は、随時更新します。
- ③横浜市の施設情報案内に情報を提供し、必要に応じて内容を適宜更新します。
- ④広報紙は自治会町内会の回覧や掲示板に掲載します。また地域の集まりの際に広報紙やチラシを配布して、事業の説明を行い、地域に広く周知します。

ク 人権啓発への取組について

- ①市、区、社協で開催する人権啓発研修に出席します。施設内でも伝達研修します。
- ②就業規則にパワーハラスメント、セクシャルハラスメント禁止を新たに設けています。
職員のハラスメント相談窓口を法人内で設けています。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ①横浜市の取り組みに準じて、冷暖房の温度設定、軽装での執務、不要な照明の消灯使用していない事務用機器、ボイラー等の電源を切ります。またブラインドを使用しています。
- ②ヨコハマ3R夢プランに基づき、貸し館利用者にもゴミの持ち帰りの協力をお願いします。ゴミの削減の意識向上を図ります。
- ③施設の緑化に力をいれ、ボランティアの協力も得て、花壇や3階屋上の緑化維持管理します。
- ④個人情報が含まれていないかを確認して、使用済みの裏紙を有効活用します。
- ⑤職員会議で毎月電気・ガス・水道使用料を確認します。節電・節水の意識を浸透します。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

3 職種（看護師 1 名・主任ケアマネジャー 1 名・社会福祉士 1 名）で介護予防支援事業に従事します。

《目標》

達成目標と支援方法を明らかにし、利用者本人とそのご家族、関係機関全員が統一した計画のもとで、自立に向けた支援を行います。サービスの必要性についても確認していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ありません

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・公正中立な立場で事業に取り組みます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 |
|------|------|------|-----|-----|-----|
| 111 | 107 | 107 | 110 | 103 | 106 |
| 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 |
| 99 | 100 | 96 | 89 | 86 | 91 |

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・ 管理者… 1名（常勤兼務）
- ・ 介護支援専門員… 2名（常勤専従）
- ※ 特定事業所Ⅲ、主任ケアマネ 2名在籍

《目標》

① 介護支援専門員としての資質の向上

- ・ 各ケアマネジャーの経験年数等に合わせ、個人別に達成可能な研修計画を作成・実施し、振り返りを行います。
- ・ 西区ケアマネ研究会、横浜市介護支援専門員連絡協議会に参画し、ケアマネジャーの質の向上を図ります。

② 安定した経営基盤の確立

- ・ 安定した給付件数の維持

③ 連携の強化…

- ・ 事業所内で週1回会議を行い、ケースについて一人が悩み考えるのではなく、事業所全体で問題の解決方法を探っていくいきます。
- ・ 担当者が不在でも対応が行えるよう、管理ソフトを活用し帳票の統一等、他のケアマネジャーが見ても対応しやすい環境を整備します。
- ・ 対応困難な事例に関しては、まず部署で問題解決を図り、解決しない際は地域包括支援センターにその都度連携を図ります。医療面での困難事例では西区医療相談室との連携し対応します。
- ・ 介護保険給付に至らない依頼や相談であっても真摯に対応し、相談者の不安を軽減できるよう努めます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ありません

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 専門職としてのステップアップはもちろんの事、一職員としてステップアップできるように、研修計画の策定や毎週のミーティングに時間をかけ、ケアマネジメントを通じ、個人の課題と向き合います。そして、積極的な意見交換をすることで、具体的な方針を部署全員で決定し、課題に取り組みます。

※上記を行うことで、各自がそれぞれの状況に応じた成長できるよう取り組んでいます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 105 | 105 | 105 | 105 | 105 | 105 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 105 | 105 | 105 | 105 | 105 | 105 |

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 通所介護計画の作成
- 介護サービス(食事・排泄・更衣、介助等)
- 生活指導(生活援助)
- 健康状態の確認
- 日常機能訓練(日常生活動作)
- レクリエーション
- 送迎
- 給食
- 入浴

《実費負担(徴収する項目ごとに記載)》

●○1割負担分

| | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| (要介護1) | 704 円 | (要介護2) | 831 円 |
| (要介護3) | 963 円 | (要介護4) | 1,095 円 |
| (要介護5) | 1,227 円 | | |
| ○入浴負担 | 54 円 | | |

●○2割負担分

| | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| (要介護1) | 1,407 円 | (要介護2) | 1,662 円 |
| (要介護3) | 1,926 円 | (要介護4) | 2,189 円 |
| (要介護5) | 2,453 円 | | |
| ○入浴負担 | 108 円 | | |

- 食費負担 700 円(おやつ代含む)

- 介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬総単位数×サービス別加算率 4.0%×地域単位 10.72 円の 1 割負担

《事業実施日数》 週 7 日(年末年始[12/29~1/3]を除き、年中無給)

《提供時間》 9:00~16:00、9:30~16:30

《職員体制》

| | |
|---------|---------------------------------|
| 管理者 | 1 名(常勤兼務 1 名) |
| 生活相談員 | 3 名(常勤兼務 3 名) |
| 看護職員 | 3 名(常勤兼務 1 名、非常勤兼務 2 名) |
| 介護職員 | 12 名(常勤専従 1 名、常勤兼務 3 名、非常勤 8 名) |
| 機能訓練指導員 | 3 名(常勤兼務 1 名、非常勤兼務 2 名) |
| 運転業務職員 | 7 名(常勤兼務 2 名、非常勤 4 名、非常勤兼務 1 名) |

《目標》

日頃、外出の少ないご利用者様に健康チェック、入浴、食事、体操、レクリエーションなどのサービス提供することで、一日を楽しく、安心、安楽に過ごしていただきました。また、その有する能力に応じ、自立した日常生活ができるように援助していきます。

信用と信頼を大事に、丁寧に妥協せず取り組んでまいります。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ①音楽療法の取組み：外部より講師を招き、音楽の楽しみを身近に体験していただきます。(年 3 回)
- ②体操やレクリエーションにて、楽しみながら日常動作機能訓練を行います。
- ③口腔ケアの実践：うがいや昼食前の口腔機能体操、食後の歯磨き・義歯洗いの奨励など、口腔清潔の啓発、援助を行います。
- ④食事の充実：毎月 1 回「給食委員会」にて、メニューの見直しや要望、季節にあった行事食の内容検討など、更なる充実を図ります。
- ⑤お客様満足度調査の実施：アンケート調査を行い、結果内容を職員間で検討し、より喜ばれるサービスの改善に努めます。
- ⑥レクリエーションの充実：トランプ・麻雀・書道など、ご自身で選択していただきました。また、好評なアニマルセラピーボランティア(ワンタッチクラブ)に、継続的に訪問活動していただきます。
- ⑦毎月季節にあわせた薬湯週間を設けます。
- ⑧フロア内のレイアウト、模様替え、季節にあった作品の展示を行います。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 595 | 608 | 580 | 598 | 598 | 580 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 598 | 580 | 539 | 539 | 539 | 598 |

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 通所介護計画の作成
- 介護サービス(食事・排泄・更衣、介助等)
- 生活指導(生活援助)
- 健康状態の確認
- 日常機能訓練(日常生活動作)
- レクリエーション
- 送迎
- 給食
- 入浴

《実費負担(徴収する項目ごとに記載)》

●○1割負担分

| | | |
|-----------|-------|-------|
| (要支援1) | 1,776 | 円(月額) |
| (要支援2) | 3,621 | 円(月額) |
| ○運動機能向上加算 | 242 | 円(月額) |

●○2割負担分

| | | |
|-----------|-------|-------|
| (要支援1) | 3,531 | 円(月額) |
| (要支援2) | 7,241 | 円(月額) |
| ○運動機能向上加算 | 482 | 円(月額) |

●食費負担

700 円

- 介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬総単位数×サービス別加算率 4.0%×地域単位 10.72 円の 1 割負担

《事業実施日数》 週 7 日(年末年始[12/29~1/3]を除き、年中無給)

《提供時間》 9:30~16:00

《職員体制》

通所介護事業の全職員が介護予防通所介護事業に兼務しています。

《目標》

楽しく生き生きと過ごしていただくとともに、ご利用者様個人の有する能力に応じ、自立支援をサポートします。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ①音楽療法の取組み:外部より講師を招き、音楽の楽しみを身近に体験していただきます。(年3回)
- ②体操やレクリエーションにて、楽しみながら日常動作機能訓練を行います。
- ③口腔ケアの実践:うがいや昼食前の口腔機能体操、食後の歯磨き・義歯洗いの奨励など、口腔清潔の啓発、援助を行います。
- ④食事の充実:毎月1回「給食委員会」にて、メニューの見直しや要望、季節にあった行事食の内容検討など、更なる充実を図ります。
- ⑤お客様満足度調査の実施:アンケート調査を行い、結果内容を職員間で検討し、より喜ばれるサービスの改善に努めます。
- ⑥レクリエーションの充実:トランプ・麻雀・書道など、ご自身で選択していただきました。また、好評なアニマルセラピーボランティア(ワンタッチクラブ)に、継続的に訪問活動していただきます。
- ⑦毎月季節にあわせた薬湯週間を設けます。
- ⑧フロア内のレイアウト、模様替え、季節にあった作品の展示を行います。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 95 | 105 | 110 | 115 | 120 | 110 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 115 | 110 | 105 | 105 | 105 | 115 |

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- ① 高齢者・こども・障害の分野を問わず、相談内容に応じた必要な情報を提供できるよう、パンフレット等を常置したり、関係機関との連携を密にしたりします。具体的には、高齢者と障がい者世帯支援での連携や、介護と子育てのダブルケアへの取り組みを行います。
- ② 地域の食事会や担い手の会議等に積極的に参加し、地域組織との連携を図ることで、地域課題を吸い上げ、出張相談等の必要な取り組みにつなげます。相談機能を強化することにより、重症化する前に相談をしやすい環境をつくっていきます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- ① 月に1回4職種連携のための会議を行い、情報の共有を行います。また、必要な情報共有があれば随時打合せを行います。
- ② 地域支援の中から個別支援が必要な地域住民にさらにアプローチできる場が現在共催している「大人の学校」、「しあわせサロン」などの自主事業であり、観察する目を強化して行きます。また個別支援から地域活動へひろげる連携を図っていきます。
- ③ 地域活動へ一緒に出向き、ケアプラザの周知に努めます。

3 職員体制・育成

- ① 各事業の資格要件及び職員配置基準を満たした配置をします。
- ② サブコーディネーターが事業を担当します。参加者や講師の関わりも含めて状況を把握することにより顔の見える関係を構築します。
- ③ 各職員の資質向上を目指し、積極的に研修に参加する機会を設けます。また研修報告書を回覧することにより、他職員も共有します。法人内で引き続きリーダー研修を開催予定です。
- ④ プラザ内で研修を月1回実施します。

4 地域福祉のネットワーク構築

- ① 医師、民生児童委員、ケアマネジャー等、多種職ミーティングを今年度も年4回（4包括各1回）開催して相互交流を図り、地域の認知症高齢者とその家族を見守って行きます。
- ② 今年度も担当地区民生・児童委員協議会と学習交流を行い、実活動に向けて相互に情報交換、共有に取組み、実施します。
- ③ 地区社協活動などの地域の福祉保健活動に企画の段階から参加し、情報交換、共有し活動の支援を継続します。
- ④ 地域の福祉保健の問題の把握、それに対する具体的な取り組みが行われています。その活動を支援するため関係機関（小学校・警察署・警察OB・交通安全協会など）と地域の情報交換、共有を行います。
- ⑤ ボランティア交流会を開催し、情報交換や活動紹介を行える場・機会を設けます。

5 区行政との協働

- ① 生活支援整備事業を進めるために地域の資源を探すことを心がけます。区行政、社協とともにケアプラザとしてできることを協働して行きます。また、推進への気づきがあれば情報共有して行きます。
- ② 日頃から情報を共有するために積極的に会議等の出席をし、連携に努めます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ① 地域における福祉保健の社会資源を把握します。特に子育てに関する情報をマイルポート、ろぜっと保育園、南浅間保育園と共有し、地域家族に子育て教育を推進し、情報を提供します。
- ② 月年3回の発行の広報紙『みやざき』、毎月発行のまもり隊活動（地域防犯、登下校パトロール）を支援する『まもり隊ふれあい情報通信』を発行し町内・事業者・福祉活動支援団体に回覧や掲示、当事者へ直接配布を行います。また、ホームページを定期的に更新します。
- ③ 利用団体からのご意見等を施設利用の向上・整備に努めます。また会議での決定事項はすぐに周知するようにします。
- ④ 会場利用団体の活動を活性化するため館内に活動紹介やメンバー募集の掲示をします。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ① 地域福祉保健活動団体の利用を促進するため、広報や呼びかけに力を入れ、ケアプラザの来館者を増やします。夜間の利用時間をお知らせし、利用を促します。
- ② 空き室情報を利用者にわかりやすいように、随時館内掲示でお知らせします。
- ③ 福祉保健活動のニーズを定期的に情報誌にて提供します。

3 自主企画事業

- ① 継続している認知症・介護予防を目指した「大人の学校」では体操やゲーム、歌などを取り入れ、頭と心、体に効果的に事業を行っているが、今年度はより現状維持・現状改善を目指した学習療法教室を月2回開催します。
- ② 継続の「大人の学校」の学習サポーター、その他事業の高齢者支援ボランティアを育成します。
- ③ 引続き、男性参加の料理教室を開催し、男性の活動の場を提供します。また講師を呼んでより技能力を向上させます。
- ④ 当プラザの子育て支援事業で専門講師を呼びます。また参加の家族のみならず、地域の家族にも声掛けをします。子育ての資源を常時チラシ、掲示板などで周知します。
- ⑤ 地域の方々の勉強の場として新たに「英会話教室」を立ち上げ、技能の向上と他言語での交流を促します。
- ⑥ 年に2回、自立支援の余暇活動の場を提供します。
- ⑦ 自主化した団体への支援（共催事業や地域などでの活動の場）を行います。
- ⑧ サービスの狭間の地域住民を既存の講座で受入れします。また、それに伴うボランティアの育成をします。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ① 各自主事業に合ったボランティアの育成を行います。引続き福祉保健支援団体や自主化した団体へボランティア活動支援を行います。
- ② 地域ケアプラザのボランティアコーディネートの啓発を行い、適材適所の実活動へ繋がります。
- ③ ボランティア活動のための情報紙を定期的に発行します。
- ④ 区社協、区内ケアプラザと連携しボランティアの育成に努めます。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

| |
|---|
| 総合相談 |
| ① 相談内容を表やグラフにまとめておくことにより、相談地区や内容を分析し、必要な地区への出張相談や地域包括支援センターのチラシ配架先の拡大を新たに行います。 ② 情報をファイリングしまとめておくことで、総合相談の窓口として、公的サービスだけでなく、介護予防講座等の案内もできるようにします。 ③ 継続的な支援が必要な相談については、相談票だけでなく個別ファイルを作成し、経過を記録します。また、部署内での確認漏れがないように、週1回程度のミーティングで情報共有することにより、統一した支援を速やかに行えるようにします。 |

| |
|--|
| 地域包括支援ネットワークの構築 |
| ① 地域の勉強会、食事会、担い手の会議に参加し、その回数や具体的内容を記録していきます。 ② ①の会合等へ出席した際には、個別の相談を受けて、地域と関係機関をつないでいくことで、ネットワークがより具体化されるよう支援していきます。 ③ 地域への聴き取りやアンケート調査により社会資源を把握し、リストにまとめていきます。 ④ 地域の店舗を対象とした認知症サポーター養成講座を開催し、地域の見守り体制を構築します。 |

| |
|---|
| 実態把握 |
| ① 担当圏域の高齢者人口と新規相談件数等の統計を資料としてまとめていきます。 ② 元気な高齢者が多いのか、重症化するまで相談につながっていないのか等、実態を把握するために、食事会や個別訪問時に、アンケート調査を行います。地域の食事会や担い手の会議等は、月1回以上参加します。 ③ アンケート調査の中で、地域住民の困りごとだけでなく、地域の中のインフォーマル情報（配達できる商店など）について聴き取りをします。収集した社会資源を提示できるよう、一覧にまとめていきます。 |

2 権利擁護

| |
|--|
| 権利擁護 |
| ① 法律についての無料相談会を開催したり、地域の食事会等でパンフレットを用いて制度説明したりすることにより、成年後見人制度についての相談の掘り起しに努めます。 ② 4 包括と区役所、社会福祉協議会共催で、成年後見人制度についての普及啓発講座を開催します。 ③ 相談内容から、債務整理が必要な案件については、法律関係機関と連携を図り、解決に向けて対応していきます。 ④ 近隣の商店や郵便局等への認知症サポーター養成講座を開催し、相談窓口として地域包括支援センターの周知を行う。 |

高齢者虐待

- ① 高齢者虐待の相談があった場合には速やかに受付票を区に提出し、役割分担をして対応していきます。
- ② 定期的なカンファレンスを行い、区役所との同行訪問を行います。
- ③ 高齢者虐待により、家族等との分離を行った場合、養護者支援として関係機関と連携していきます。

認知症

- ① キャラバンメイト1名を推薦し、サポーター要請講座で一緒に活動します。
- ② 地域交流と包括支援センターとの共催事業(おとなの学校)をとおして、認知症の方の支援を行います。
- ③ 認知症サポーター養成講座を、地域の店舗の方向けに行いネットワークの構築に努めます。
- ④ 認知症初期集中支援チームとの会議に出席し、必要なケースをつなげます。
- ⑤ 認知症キャラバンメイト交流会に出席し、学校や企業向けの認知症サポーター講座に包括として参加します。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- ① 介護予防に資する事を目的とした地域の活動情報を聞き取ります
- ② 個別相談や担当者会議に出席します。地域活動の情報提供やあんしんカードを確認し、インフォーマルサービスにつなぎます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ① ケアマネジャーと地域関係団体との交流会を開催します。地域の見守りや食事会、カフェ、配達等の情報を共有し、顔の見える関係を作ります。個別レベル地域ケア会議後、お互いが連携できた取り組みを包括レベル地域ケア会議で共有し、連携することの重要性を確認します。
- ② あんしんカードの活用について区役所と協働して検討し、フォーマル、インフォーマルの連携を進めます。
- ③ 地域の食事会や担い手の会議に参加し、介護保険制度やケアマネジャーの役割を説明します。

医療・介護の連携推進支援

- ① エリア内の医療機関、薬局を訪問します。個別ケースの相談や情報を共有し、地域ケア会議への参加を呼びかけます。
- ② ケアマネサロンの、医療・介護連携をテーマとした研修会、交流会を行います。交流会を開催するに当たり、事前に双方の意識調査を行います。
- ③ 西区在宅医療相談室運営事務局会議に参加し、連携を図ります。

ケアマネジャー支援

- ① 居宅介護支援事業所を訪問し、困難事例などの情報収集をしたり、インフォーマルサービスの情報提供を行います。
- ② 地域ケア会議への参加を呼びかけ、会議後の取り組みをケアマネと共に進めます。
- ③ 個別ケースの相談を受け、キーパーソン不在のケースや環境面の整備が必要なケースなどの困難ケースに対してケアマネ支援を行います。
- ④ 担当者会議に参加し、あんしんカードの紹介を行います。
- ⑤ 勉強会については、包括エリア内に居宅介護支援事業所がないため、4 包括連携して共催事業としてケアマネサロンを開催します。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ① 個別レベル地域ケア会議を 4 回開催し、課題を抽出します。会議後も多職種それぞれの関りを支援し、連携を図ります。
- ② 個別レベル地域ケア会議から抽出された課題について、それぞれの地域の実情に合わせた包括レベル地域ケア会議を開催します。今年度は地区ごとのケアプラザレベル地域ケア会議とするため、2 回実施します。
- ③ 昨年度開催された包括レベル地域ケア会議より、地域店舗との連携構築が重要であることがわかり、店舗を対象とした認知症サポーター養成講座を開催します。

地域交流・包括

介護予防事業

- ① スクエアステップ体験講座の開催時、戸部コミュニティハウスのスクエアステップ講座の参加者の方にアシスタントになっていただく。また体験講座から現在行なわれている戸部コミュニティのスクエアステップ講座に参加者をつなげます。
- ② ロコモ度測定会に区で主催した元気活動応援団の体力測定研修の参加者の方に協力していただきます。
- ③ 元気づくりステーションの参加者が今年度も体操フェスティバルやみんなの祭り等で発表の場が持てるよう支援します。
- ④ 地域でで開催されている玄米ダンベル体操講座の方と元気づくりステーションの参加者が合同練習する場を設けます。

生活支援・地域交流・包括

生活支援体制整備

ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

- ① ケアプラザの担当エリアの自治会、町内会へのヒアリングを実施します。
- ② 地域の会議や行事に伺い地域の情報、資源、課題を分析、把握し地域アセスメントシートを作成していきます。
- ③ 地域アセスメントシートを基に区域、圏域の目標や今後の取組み事項の設定に活用していきます。

圏域レベルの協議体の設置・開催

- ① 日常生活圏域の課題を自治会、地縁組織、支援者へ説明し意見交換を行いながら、構成員として適当と思われるキーパーソンへ働きかけを行い、参加者を募ります。
- ② 区役所・区社協と協働して協議体を設置し、1 回以上開催します。

圏域レベルの目標・取組事項の設定

- ① 地区アセスメントを通じて把握している課題・ニーズなどの情報をまとめ、区役所・区社協へ提供を行う。関係者間で区の課題・ニーズについての現状を把握し認識を共有していきます。
- ② 区役所・区社協と協力して自治会・地縁組織・関係機関・支援者へ現状や課題、ニーズを説明し、それを基に日常生活圏域の目標や取組事項を策定します。

具体的な取組事項への着手

- ① 区役所・区社協の支援のもとで設定された具体的な取組みに着手し、日常生活圏域の生活支援サービスや介護予防の充実を図ります。
- ② 生活支援コーディネーターのみでなく、地域活動交流コーディネーター、包括を含めた全5職種で連携・協働しあいケアプラザ全体で取組みが進めます。

その他

- ① 国の施策でもある GND(グリーンニューディール) 事業に協力し太陽光発電設備を適切に管理します。

平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書(モデル)

施設名: 横浜市宮崎地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

| | 科目 | 地域活動交流 | 地域包括支援センター | | | 居宅介護支援 | 通所介護 | 予防通所介護 | 生活支援 |
|---------------------|----------------|-------------------|-------------------|----------------|------------------|------------|------------------|-----------|-----------|
| | | | 包括的支援 | 介護予防事業 | 介護予防支援 | | | | |
| 収入 | 指定管理料等収入 | 19,169,500 | 23,844,000 | 140,000 | | | | | 5,480,000 |
| | 介護保険収入 | | | | 1,911,000 | 20,427,000 | 71,273,000 | 5,620,000 | |
| | その他 | 1,052,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,360,000 | 0 | 0 |
| | 利用者負担金 | 1,052,000 | | | | | 5,360,000 | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | 収入合計(A) | 20,221,500 | 23,844,000 | 140,000 | 1,911,000 | 20,427,000 | 76,633,000 | 5,620,000 | 5,480,000 |
| 支出 | 人件費 | 12,960,000 | 19,000,000 | | | 20,427,000 | 43,880,000 | 5,620,000 | 5,480,000 |
| | 事務費 | 738,500 | 1,379,000 | | | | 7,450,500 | | |
| | 事業費 | 1,649,000 | 1,339,000 | 140,000 | | | 13,022,000 | | |
| | 管理費 | 4,874,000 | 2,126,000 | | | | 4,491,000 | | |
| | その他 | | | | | | | | |
| | 施設使用料 | | | | | | 3,587,500 | | |
| | | | | | | | | | |
| | 支出合計(B) | 20,221,500 | 23,844,000 | 140,000 | 0 | 20,427,000 | 72,431,000 | 5,620,000 | 5,480,000 |
| 収支 (A) - (B) | | 0 | 0 | 0 | 1,911,000 | 0 | 4,202,000 | 0 | 0 |

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業計画書

横浜市宮崎地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-------------------------|---|---------------------------------|
| ①地域支援事業 「ワンコイン音楽サロン」 | 目的：「歌う」「新しい歌を覚える」ことで体と心の健康作りを支援。地域住民・異世代交流の場。 内容：毎月の歌と継続して歌い覚える歌の指導。 | 毎月第1土曜日 13:30～15:30 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------|--|------------------------------|
| ②ボランティア育成事業 「パティシエガールズ」 | 目的：お菓子をツールとした福祉保健活動を行う。内容：地域住民の集まる活動にお菓子を作り提供する。 | 毎月第1土曜日 9:00～12:00 12回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|-----------------------------------|
| ③高齢者支援事業 「新大人の学校」 | 目的：学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指したサロン 内容：基本的に難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つ為の教室。独自でチャレンジできる方が対象。 | 毎月第1・3火曜日 13:30～14:30 24回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|---|-----------------------------------|
| ④高齢者支援事業 「大人の学校」 | 目的：学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指したサロン 内容：基本的に難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つ為の教室。独自でチャレンジできる方が対象。 | 毎月第2・4火曜日 13:30～14:30 24回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------|---|---------------------------------|
| ⑤高齢者支援事業 しあわせサロン 宮崎 | 目的：家庭に閉じこもりがちな高齢者に外出の機会をもち、仲間同志の交流を図る。また、高齢者同士の見守り、CPとのかかわりも方も随時伝えていく場。介護予防啓発 内容：会食会、レクリエーション他 | 毎月第2水曜日 11:30～14:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|--|-----------------------------------|
| ⑥地域支援事業 「英会話教室」 | 目的：英会話を通して、地域の方々が交流を図る 内容：初歩の方対象。〔聞く、話す〕事を大切に、自然体で学ぶ。 | 毎月第2・4木曜日 10:00～11:30 12回開催 |

平成28年度 自主事業計画書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---------------------------------|
| ⑦子育て支援事業 「天使のほっぺ」 | 目的：0歳児親子を対象。お母さん同士の交流の場。 内容：サロン型を中心に、主にお母さん同士が赤ちゃんと一緒に集い、子育ての悩み事を相談したり、情報交換をしたりするフリースペース。単発にて講師による講座を開き、子どもの発達、離乳食の座学で子育てを学んだり、体験する。 | 毎月第2金曜日 10:30～12:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|---|-----------------------------------|
| ⑧高齢者支援事業 「脳いきいき宮崎マージャンクラブ」 | 目的：マージャンをツールとした介護予防・引きこもり防止 異世代交流・地域交流をメンバーで図る 内容：宮崎地域CP版のルールを作り、参加者でマージャンを楽しむ。メンバー同士の交流。 | 毎月第2・4土曜日 13:00～17:00 24回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|---|---------------------------------|
| ⑨子育て支援事業 「ぼっぼっぼっ with みやざキッズ」 | 目的：乳幼児親子同志とおはなし会ボランティアグループ・CP職員の交流の場。 内容：親子サロン+乳幼児のおはなし会を開催する。CP職員が子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。 | 毎月第3月曜日 10:30～12:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------|--|---------------------------------|
| ⑩地域支援事業 「男性のための料理教室」 | 目的：男性の初心者向け料理教室。料理をツールとした福祉保健活動。内容：包丁の持ち方から、食材の切り方、調味料の計量の仕方レシピの味方など料理の基本から簡単な料理を行う。 | 毎月第3水曜日 10:00～13:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---|
| ⑪地域支援事業 「まもり隊」事務局 | 目的：平成16年度地域支え合い連絡会にて地域の声があがり、平成17年度4月より活動を開始した。子どもの見守り、町内の防犯を目的とした下校、防犯パトロール隊。「地域の子どもは地域で守る。」が合言葉。 活動：行政が主動で活動している組織が多い中、連合町内会・地域住民が主動で活動している。地域支え合い連絡会は発展的解散はしたが、活動は現在も続いている。CPの役割は事務局。各町内会の活動把握や行政（警察・消防署・区）との連絡調整また小学校行事に伴う下校時間、休校など小学校と連携し情報紙の発行や子どもや教職員との親睦会など3小学校との調整など。 | 見守り。防犯活動はほぼ毎日活動 連絡調整随時 情報紙、2小学校 毎月発行 |

平成28年度 自主事業計画書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|---|---------|
| ⑫高齢者支援事業「ボランティア講座」 | 目的：ボランティア育成。地域の認知症のサポーターを育成する。 内容：高齢者。認知症のことを学び支援の仕方を学ぶ。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------|---|---------|
| ⑬地域支援事業「小学生おもしろ科学実験教室」 | 目的：小学生親子に地域CPを知って頂く。小学校の違う多学年生の交流。科学を観察、体験で感じる。地域近郊の施設との連携。 内容：青少年センターの職員に協力をいただき科学実験ショーと科学の実験を行う。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|---|---------|
| ⑭地域支援事業「小学生パン作り教室」 | 目的：小学生親子に地域CPを知って頂く。小学校の違う多学年生の交流。学ぶ面白さを体験する。グループワークの大切さ、プロセスを学ぶ。 内容：パンの形成から焼き上がりまで。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|--|---------|
| ⑮障がい児・者夏余暇支援事業 | 目的：障害児の余暇活動支援。参加者やボランティアの方と障がい児・者の交流。新しい事にチャレンジをし、色々な活動を体験する。 内容：参加者やボランティアの方と一緒にパン作り、お餅つき等やレクリエーションをし、夏・冬の思い出をつくる。 | 年2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|----------------------------------|---------|
| ⑯地域支援事業西区民祭り | 目的：参加型の地域の交流の場。ブースを借りてたいやき販売を行う。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|---|--------------------------------|
| ⑰地域支援事業「宮崎まつり」 | 目的：①地域住民とCPとの交流の場。②地区社協と共催する事で地域住民との繋がりを深めていく。③CP啓発。 内容：福祉保健活動されている地域住民や障害者施設、団体による模擬店。貸室団体による催し物など。 | 年1回10月 第3土曜日 11:00~14:00 |

平成28年度 自主事業計画書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|--|---------|
| ⑱地域支援事業 「お正月飾り教室」 | 目的：当CPにて地域住民が集い、談話しながら1つの作品を作り上げる、季節の手芸教室。地域住民どうしの交流の場。指を使い、細かい作業をすることで、介護予防にもなる。地域のなかでの福祉保健活動をしやすい環境を作る。 内容：お正月の飾りを講師より習う。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------|---|---------|
| ⑲ボランティア育成事業 「ボランティア交流会」 | 目的：当CPにてボランティア活動をしている方・団体との地域の団体との交流の場。活動を知り情報交換をすることで、地域のなかでの福祉保健活動をしやすい環境を作る。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---------|
| ⑳地域支援事業 「ふれあい交流会」 | 目的：異世代交流による住みよい地域作り。幼稚園児、または小学生と高齢者の交流の場を作ることで、お互いの色々な学びを得る。お年寄りから子供へ地域の歴史など語っていただく。またそこから生まれる作品なども期待できる。 内容：高齢者と小学生または幼稚園児の交流。レクリエーション。会食等。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------|---|---------|
| ㉑地域支援・高齢者支援事業 マージャン大会 | 目的：マージャンをツールとした介護予防・引きこもり防止 異世代交流・地域交流をメンバーで図る 内容：宮崎地域CP版のルールを作り、参加者でマージャンを楽しむ。メンバー同士の交流。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|--|---------|
| ㉒地域支援事業 「みんなのまつり」 | 目的：参加型の地域の交流の場。打合せから準備設営などの参加と舞台発表をする。 | 年1回 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市宮崎地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-------------------------|---|---------------------------------|
| ①地域支援事業 「ワンコイン音楽サロン」 | 目的：「歌う」「新しい歌を覚える」ことで体と心の健康作りを支援。地域住民・異世代交流の場。 内容：毎月の歌と継続して歌い覚える歌の指導。 | 毎月第1土曜日 13:30～15:30 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------|--|------------------------------|
| ②ボランティア育成事業 「パティシエガールズ」 | 目的：お菓子をツールとした福祉保健活動を行う。内容：地域住民の集まる活動にお菓子を作り提供する。 | 毎月第1土曜日 9:00～12:00 12回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|-----------------------------------|
| ③高齢者支援事業 「新大人の学校」 | 目的：学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指したサロン 内容：基本的に難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つ為の教室。独自でチャレンジできる方が対象。 | 毎月第1・3火曜日 13:30～14:30 24回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|---|-----------------------------------|
| ④高齢者支援事業 「大人の学校」 | 目的：学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指したサロン 内容：基本的に難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つ為の教室。独自でチャレンジできる方が対象。 | 毎月第2・4火曜日 13:30～14:30 24回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------|--|---------------------------------|
| ⑤高齢者支援事業 しあわせサロン 宮崎 | 目的：家庭に閉じこもりがちな高齢者に外出の機会をもち、仲間同志の交流を図る。また、高齢者同士の見守り、CPとのかかわりも方も随時伝えていく場。介護予防啓発 内容：会食会、レクレーション他 | 毎月第2水曜日 11:30～14:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|--|-----------------------------------|
| ⑥地域支援事業 「英会話教室」 | 目的：英会話を通して、地域の方々が交流を図る 内容：初歩の方対象。〔聞く、話す〕事を大切に、自然体で学ぶ。 | 毎月第2・4木曜日 10:00～11:30 12回開催 |

平成28年度 自主事業計画書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---------------------------------|
| ⑦子育て支援事業 「天使のほっぺ」 | 目的：0歳児親子を対象。お母さん同士の交流の場。 内容：サロン型を中心に、主にお母さん同士が赤ちゃんと一緒に集い、子育ての悩み事を相談したり、情報交換をしたりするフリースペース。単発にて講師による講座を開き、子どもの発達、離乳食の座学で子育てを学んだり、体験する。 | 毎月第2金曜日 10:30～12:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|---|-----------------------------------|
| ⑧高齢者支援事業 「脳いきいき宮崎マージャンクラブ」 | 目的：マージャンをツールとした介護予防・引きこもり防止 異世代交流・地域交流をメンバーで図る 内容：宮崎地域CP版のルールを作り、参加者でマージャンを楽しむ。メンバー同士の交流。 | 毎月第2・4土曜日 13:00～17:00 24回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|---|---------------------------------|
| ⑨子育て支援事業 「ぼっぼっぼっ with みやざキッズ」 | 目的：乳幼児親子同志とおはなし会ボランティアグループ・CP職員の交流の場。 内容：親子サロン+乳幼児のおはなし会を開催する。CP職員が子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。 | 毎月第3月曜日 10:30～12:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------|--|---------------------------------|
| ⑩地域支援事業 「男性のための料理教室」 | 目的：男性の初心者向け料理教室。料理をツールとした福祉保健活動。内容：包丁の持ち方から、食材の切り方、調味料の計量の仕方レシピの味方など料理の基本から簡単な料理を行う。 | 毎月第3水曜日 10:00～13:00 12回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---|
| ⑪地域支援事業 「まもり隊」事務局 | 目的：平成16年度地域支え合い連絡会にて地域の声があがり、平成17年度4月より活動を開始した。子どもの見守り、町内の防犯を目的とした下校、防犯パトロール隊。「地域の子どもは地域で守る。」が合言葉。 活動：行政が主動で活動している組織が多い中、連合町内会・地域住民が主動で活動している。地域支え合い連絡会は発展的解散はしたが、活動は現在も続いている。CPの役割は事務局。各町内会の活動把握や行政（警察・消防署・区）との連絡調整また小学校行事に伴う下校時間、休校など小学校と連携し情報紙の発行や子どもや教職員との親睦会など3小学校との調整など。 | 見守り。防犯活動はほぼ毎日活動 連絡調整随時 情報紙、2小学校 毎月発行 |

平成28年度 自主事業計画書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|---|---------|
| ⑫高齢者支援事業「ボランティア講座」 | 目的：ボランティア育成。地域の認知症のサポーターを育成する。 内容：高齢者。認知症のことを学び支援の仕方を学ぶ。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------|---|---------|
| ⑬地域支援事業「小学生おもしろ科学実験教室」 | 目的：小学生親子に地域CPを知って頂く。小学校の違う多学年生の交流。科学を観察、体験で感じる。地域近郊の施設との連携。 内容：青少年センターの職員に協力をいただき科学実験ショーと科学の実験を行う。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|---|---------|
| ⑭地域支援事業「小学生パン作り教室」 | 目的：小学生親子に地域CPを知って頂く。小学校の違う多学年生の交流。学ぶ面白さを体験する。グループワークの大切さ、プロセスを学ぶ。 内容：パンの形成から焼き上がりまで。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|--|---------|
| ⑮障がい児・者夏余暇支援事業 | 目的：障害児の余暇活動支援。参加者やボランティアの方と障がい児・者の交流。新しい事にチャレンジをし、色々な活動を体験する。 内容：参加者やボランティアの方と一緒にパン作り、お餅つき等やレクリエーションをし、夏・冬の思い出をつくる。 | 年2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|----------------------------------|---------|
| ⑯地域支援事業西区民祭り | 目的：参加型の地域の交流の場。ブースを借りてたいやき販売を行う。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|---|--------------------------------|
| ⑰地域支援事業「宮崎まつり」 | 目的：①地域住民とCPとの交流の場。②地区社協と共催する事で地域住民との繋がりを深めていく。③CP啓発。 内容：福祉保健活動されている地域住民や障害者施設、団体による模擬店。貸室団体による催し物など。 | 年1回10月 第3土曜日 11:00~14:00 |

平成28年度 自主事業計画書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|--|---------|
| ⑱地域支援事業 「お正月飾り教室」 | 目的：当CPにて地域住民が集い、談話しながら1つの作品を作り上げる、季節の手芸教室。地域住民どうしの交流の場。指を使い、細かい作業をすることで、介護予防にもなる。地域のなかでの福祉保健活動をしやすい環境を作る。 内容：お正月の飾りを講師より習う。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------|---|---------|
| ⑲ボランティア育成事業 「ボランティア交流会」 | 目的：当CPにてボランティア活動をしている方・団体との地域の団体との交流の場。活動を知り情報交換をすることで、地域のなかでの福祉保健活動をしやすい環境を作る。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---------|
| ⑳地域支援事業 「ふれあい交流会」 | 目的：異世代交流による住みよい地域作り。幼稚園児、または小学生と高齢者の交流の場を作ることで、お互いの色々な学びを得る。お年寄りから子供へ地域の歴史など語っていただく。またそこから生まれる作品なども期待できる。 内容：高齢者と小学生または幼稚園児の交流。レクリエーション。会食等。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------|---|---------|
| ㉑地域支援・高齢者支援事業 マージャン大会 | 目的：マージャンをツールとした介護予防・引きこもり防止 異世代交流・地域交流をメンバーで図る 内容：宮崎地域CP版のルールを作り、参加者でマージャンを楽しむ。メンバー同士の交流。 | 年1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|--|---------|
| ㉒地域支援事業 「みんなのまつり」 | 目的：参加型の地域の交流の場。打合せから準備設営などの参加と舞台発表をする。 | 年1回 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市宮崎地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|----------|---|--------------------------|
| ①介護者のつどい | 目的：介護者の悩みを受け止め、ストレスを軽減し、社会とつながる場の提供。虐待防止のセーフティネット。 内容：あけぼの会との交流会、介護者の交流会 | 6月 1回 11月 1回 2月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|--|----------------|
| ②大人の学校 | 目的：介護予防 内容：簡単な計算や読み書きの問題、数字盤の他、歌や体操を取り入れる | 通年 第1～第4（火） |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------|--|---------|
| ③権利擁護事業（単独単発） | 目的：地域住民への普及啓発、権利擁護相談の掘り起し 内容：法テラスによる無料相談会 | 6月20日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|--|---------|
| ④権利擁護事業（4包括共催） | 目的：虐待防止について普及啓発 内容：地域住民を対象に寸劇を交えた講座 | 下半期1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|--|---------|
| ⑤権利擁護事業（4包括共催） | 目的：ダブルケアについて普及啓発 内容：支援者を対象に子育てと介護のダブルケアについての講演会 | 上半期1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|-----------------------------------|---------|
| ⑥権利擁護事業（4包括共催） | 目的：成年後見人制度について普及啓発 内容：弁護士による講座 | 7月24日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------|--|---------|
| ⑦障がい児・者余暇 | 目的：障がい児者の余暇活動と地域とのつながり 内容：餅つきとレクリエーションの提供 | 下半期1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------|---------------------------------------|---------|
| ⑧民生委員、ケアマネジャー、地域関係者との交流会 | 目的：フォーマル、インフォーマルの連携 内容：包括レベル地域ケア会議 | 年2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------|--------------------|---------|
| ⑩宮崎祭り | 目的：福祉保健活動 内容：未定 | 10月15日 |

平成28年度 自主事業収支計画書

| 事業名 | ①募集対象 | 自主事業予算額 | | | | | |
|--|------------------|---------|--------|---------|---------|---------|--------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| ①地域支援事業 「ワンコイン音楽サロン」 | 地域住民誰でも | 205,352 | 852 | 204,500 | 133,632 | 65,000 | 6,720 |
| | 40名 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| ②ボランティア育成事業 「パティシエガールズ」 | 地域住民誰でも | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 3名 | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ③高齢者支援事業 「新大人の学校」 | 地域住民誰でも | 19,440 | 240 | 19,200 | 0 | 6,000 | 13,440 |
| | 15名 | | | | | | |
| | 月2回 100円 | | | | | | |
| ④高齢者支援事業 「大人の学校」 | 地域住民誰でも | 193,016 | 19,016 | 174,000 | 80,136 | 86,000 | 26,880 |
| | 15名 | | | | | | |
| | 月4回 1000円 | | | | | | |
| ⑤高齢者支援事業 しあわせサロン宮崎 | 70歳以上の一人暮らし・日中独居 | 256,160 | 79,160 | 177,000 | 10,000 | 240,000 | 6,160 |
| | 75歳以上の高齢者世帯 | | | | | | |
| | 40名500円他実費 | | | | | | |
| ⑥地域支援事業 「英会話教室」 | 地域住民誰でも | 63,174 | 9,174 | 54,000 | 53,454 | 3,000 | 6,720 |
| | 15名 | | | | | | |
| | 6か月 1200円 | | | | | | |
| ⑦子育て支援事業 「天使のほっぺ」 | 0歳児親子・プレママ | 13,600 | 13,600 | 0 | 5,000 | 3,000 | 5,600 |
| | 登録15名 | | | | | | |
| | 原則なし | | | | | | |
| ⑧高齢者支援事業 「脳いきいき宮崎マーじゃんクラブ」 | 地域住民誰でも | 152,880 | 1,680 | 151,200 | 0 | 140,000 | 12,880 |
| | 28名 | | | | | | |
| | 1回300円 | | | | | | |
| ⑨子育て支援事業 「ぼっぼっぼっ with みやぎキッズ」 | 未就園親子 | 37,764 | 37,764 | 0 | 26,724 | 6,000 | 5,040 |
| | なし | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ⑩地域支援事業 「男性のための料理教室」 | 地域住民誰でも | 54,160 | 12,160 | 42,000 | 0 | 42,000 | 6,160 |
| | 7名 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| ⑪地域支援事業 「まもり隊」 事務局 | 活動者 | 20,595 | 20,595 | 0 | 0 | 20,035 | 560 |
| | 50名 | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ⑫高齢者支援事業「ボランティア講座」 | 地域住民誰でも | 5,620 | 5,620 | 0 | 0 | 4,500 | 1,120 |
| | | | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してく

平成28年度 自主事業収支計画書

| 事業名 | ①募集対象 | 自主事業予算額 | | | | | |
|----------------------------|------------|---------|--------|---------|--------|---------|-------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| ⑬地域支援事業「小学生おもしろ科学実験教室」 | 小学生 | 17,275 | 3,275 | 14,000 | 6,682 | 10,033 | 560 |
| | 20名 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| ⑭地域支援事業「小学生パン作り教室」 | 小学生 | 10,296 | 796 | 9,500 | 0 | 9,736 | 560 |
| | 20名 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| ⑮障がい児・者夏余暇支援事業 | 障がい児・者 | 19,620 | 12,120 | 7,500 | 2,500 | 16,000 | 1,120 |
| | 15名 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| ⑯地域支援事業 西区民祭り | 地域住民誰でも | 30,109 | 30,109 | 0 | 11,950 | 17,599 | 560 |
| | なし | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ⑰地域支援事業 「宮崎まつり」 | 地域住民誰でも | 213,936 | 82,286 | 131,650 | 11,136 | 200,000 | 2,800 |
| | なし | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ⑱地域支援事業 「お正月飾り教室」 | 地域住民誰でも | 43,060 | 5,560 | 37,500 | 5,000 | 37,500 | 560 |
| | 15名 | | | | | | |
| | 2500円 | | | | | | |
| ⑲ボランティア育成事業 「ボランティア交流会」 | 宮崎のボランティア様 | 11,120 | 11,120 | 0 | 0 | 10,000 | 1,120 |
| | なし | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ⑳地域支援事業 「ふれあい交流会」 | お年寄りと幼稚園児 | 6,400 | 6,400 | 0 | 0 | 5,000 | 1,400 |
| | 20名 | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ㉑地域支援・高齢者支援事業 マーじゃん大会 | 地域住民誰でも | 11,120 | 1,520 | 9,600 | 0 | 10,000 | 1,120 |
| | 32名 | | | | | | |
| | 300円 | | | | | | |
| ㉒地域支援事業 「みんなのまつり」 | 地域住民誰でも | 6,120 | 6,120 | 0 | 0 | 5,000 | 1,120 |
| | なし | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してく

平成28年度 自主事業収支計画書

| 事業名 | ①募集対象 | 自 主 事 業 予 算 額 | | | | | |
|-----------------------------|-----------------|---------------|--------|-----|------|--------|-----|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| ①介護者のつどい | 地域住民 | 5,000 | 5,000 | 0 | 0 | 5,000 | 0 |
| | 10名 | | | | | | |
| ②大人の学校 | 地域住民すべて | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 | 0 |
| | 20人 | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ③権利擁護事業(無料相談) (単独単発) | 地域住民 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 6人 | | | | | | |
| ④権利擁護事業(虐待防止) (4包括共催) | 地域住民 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 30人 | | | | | | |
| ⑤権利擁護事業(ダブルケア) (4包括共催) | 支援者・地域住民 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 30人 | | | | | | |
| ⑥権利擁護事業(成年後見人制度) (4包括共催) | 地域住民 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 30人 | | | | | | |
| ⑦障がい児・者余暇 | 地域住民 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 | 0 |
| | 50人 | | | | | | |
| ⑧ケアマネサロン | 西区近隣ケアマネジャー | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 | 0 |
| | 30人 | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ⑨民生委員、ケアマネジャー、地域関係者との交流会 | 民生児童委員、店舗他、ケアマネ | 5,000 | 5,000 | 0 | 0 | 5,000 | 0 |
| | 40人 | | | | | | |
| | なし | | | | | | |
| ⑩宮崎祭り | 地域住民 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 | 0 |
| | 50人 | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してください。